

# 東中通信

藤岡市立東中学校学校通信 第5号

行日:令和6年8月29日(木)

発行者:校長 永田伊知郎

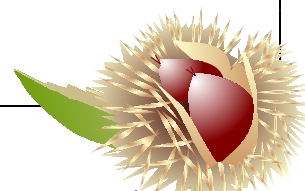


東中HP

本日より、令和6年度の2学期が始まりました。この夏休みは、昨年以上に厳しい暑さとなる日が続きましたが、生徒は健康や安全に気をつけながら充実した夏休みを過ごせたことと思います。ご家庭でも、様々な配慮をいただき大変お世話になりました。

2学期も、「自主・共生・挑戦」を合言葉に、より一層元気な学校を目指して様々な教育活動に取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

「自主」…自ら学び、自ら考え判断し、自ら行動する生徒  
「共生」…自他を尊重し、豊かな感性(情操や徳性)を身に付けた生徒  
「挑戦」…自らの夢や希望に向かい、苦しいことから逃げずに挑戦する生徒



## ～実りの秋～

これまでの5ヶ月間で、勉強、運動、学級での活動、部活動など、生徒は様々なことに取り組んできました。2学期は、これまでの取組を礎として、個人として一段と成長したり、集団としての力を高めたりする大事な時です。夏休みの振り返りをして、次に向かいましょう!

### <行事の充実>

2学期が始まるとすぐに2年生のチャレンジウィーク(9/2~6)が始まります。夏休み中も、事前打ち合わせに出かける生徒の姿が見られました。マナー教室など、これまでの事前学習を生かして充実した体験学習にしてくれることを期待しています。

そして、本校最大の学校行事の一つである藤樹祭(10/23)が行われます。学年やクラス合唱の練習、みかぼみらい館大ホールでの発表など、歌声の響く秋となるよう頑張ります。また、各文化部の活動の成果発表も楽しみです。保護者の皆様にもご来場いただき、お子さんの歌声を聴いていただければと思います。

### <学力の充実>

夏休み中、生徒の皆さんは、1学期の復習や学校の課題などに一生懸命取り組んだことと思います。教師も、一貫校合同研修に参加したり、2学期以降の授業の準備をしたりと、よりよい授業づくりに向けた準備を行いました。1学期同様、生徒一人一人が集中して考えたり、グループや学級全体で学び合ったり、自分の意見をすすんで発表したりと、生徒が主体的に頑張れる授業を行っていきます。特に3年生は、受験に向けて、毎時間の授業を大切にしっかりと学び、確かな学力を身に付けましょう。

### <部活動などの充実>

次に部活動です。夏休み中の大会や行事を終えて、各部の活動の中心は3年生から2年生に移りました。2年生と1年生で力を合わせて、より充実した部活動となるよう頑張らしましょう。運動部はもうすぐ新人戦です。毎日の練習を大切に、部としての成長が見られる大会となることを期待しています。また、駅伝については、1~3年生の参加者が夏休みから練習を始め、すでに次に向かっていきます。市駅伝大会(10/5)に向け、チーム東中として頑張してほしいと思います。

## 東連携型小中一貫校合同研修会

8月23日(金)午後、東中学校において、合同研修会を開催しました。全体会では、まず、群馬県教育委員会義務教育課・高橋補佐の講演を聴きました。演題は「非認知能力の育成～主体性を育む授業の在り方～」で、教師が「～させる」授業ではなく、生徒が「～する」授業への発想の転換の大切さについて研修しました。その後の各教科等部会では、講演の内容を生かしながら、11月19日(火)に行われる東中学校の授業公開に向けた授業づくりの検討や、指導の重点の取組状況の確認などについて協議しました。



## 男子バレーボール部・女子バレーボール部 関東大会出場!

厳しい暑さが続く中、県総合体育大会に出場した各部の生徒は、藤岡多野地域の代表として全力でプレーしました。その結果、本校の男子バレーボール部は優勝、女子バレーボール部は準優勝を勝ち取り、関東大会に出場することができました。男女揃っての関東大会出場というたいへん嬉しいできごととなりました。

8月8日(火)山梨県内の各会場において、男子は、千葉県代表のAEGISと、女子は、東京都



代表、文京学院大学女子中学校と対戦しました。両ゲームともに、手に汗握る好ゲームとなりましたが、最後は一步及ばず敗退となりました。終了後、生徒の目には光るものが見られました。関東大会という大舞台で他県の代表チームと接戦を演じることができたからこそ感じた悔しさや充実感だったと思います。大変お疲れ様でした。また、保護者会の皆様、地域の皆様には多大なるご支援、ご声援をいただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。

## 学校ボランティアのつどい

8月20日(火)、地域づくりセンター藤岡(旧藤岡公民館)において、地域学校協働本部「東クローバー」のゆるやかなネットワークを構築し、学校ボランティア活動の活性化により、教育活動の一層の充実を図ることを目的として、「令和6年度『東クローバー』学校ボランティアのつどい」が開催されました。

日頃から学校ボランティアとして活動していただいている方や興味を持たれている方、区長会、連合婦人会、PTAの皆様など約70名が集まり、藤岡市教育委員会教育長をはじめ関係の方々を来賓としてご臨席いただく中で、コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の目的を再確認したり、学校ボランティアとして活動して下さっている方から、活動の楽しさややりがいなどについての発表を聴きました。

その後、小グループで話し合いを行いました。テーマは「みんなで進める学校ボランティア～ボラン



ティアの意義・やりがい～」です。様々な立場の方々の話はとても有意義で、どの班も、与えられた時間では足りないくらい話が盛り上がっていました。「できる人が、できるときに、できることを」という基本的な考え方を大切にしながら、皆様方にご協力いただき、これからも、東連携型小中一貫校では、地域や保護者の方々や協働して子供たちを育てていきます。ご参加くださった皆様、たいへんお世話になりありがとうございました。

